

魚津市立よつば小学校 第1回学校運営協議会記録【概要】

日時:令和8年5月19日(火) 18:00~19:10

場所:よつば小学校 会議室

1 開会の挨拶

2 新委員の紹介

3 魚津市学校運営協議会の概要説明(魚津市教育委員会)

- ・魚津市がコミュニティ・スクールを導入し、3年めとなる。
- ・学校の働き方改革について(県教委リーフレット、魚津市立学校働き方改革プラン)

○ 令和8年度会長の承認

4 協議

(1) 今年度の学校運営について

- ・資料「よつば小学校グランドデザイン」をもとに学校運営について説明(校長)

【かしこく】

日頃の学習や家庭学習を通した主体的に学習に取り組む態度の育成に取り組んでいく

→家庭での学習時間に固執せず主体的に学ぶ態度や家庭学習の質を高めていくことを目指す

【やさしく】

異学年で交流する機会を今年度も増やしていく

→今年度は食育と絡めて異学年交流給食実施を計画していく

【たくましく】

児童の悩みに寄り添った教育相談体制の充実

→カウンセリング指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携しながら一人一人に寄り添っていく

【学校の働き方改革について】

これらの目指す学校づくりを支えるために「働き方改革」があり、より充実した教育の実現のために学校の働き方改革を推進していく

・意見交換

○「子どもたちの笑顔のために」という考えがよい。子どもたちは、家庭・地域・学校で守られるべきである。加えて、子どもたち一人一人が地域に対してできること、参加できること、ボランティア精神でできることを増やしていきたい。地域の子どもたちも地域を変えることができる。

○子どものイベントが少なくなったと思う。上野方では、井戸端会議というイベントを行っている。3年ぐらい取り組んで少しずつ広がっていると感じる。学校生活にもつながってくれればいいと思っている。

○村木地区では、体育祭や文化祭などの地区の行事を手伝ってもらおうという取組をしている。手伝ってくれた子には、お手伝い券を渡し、お菓子と交換できる仕組みになっている。6年生など年

長者がやってくれて、地域参加の経験となっている。

- 見守り隊をしている。子どもたちがルールに従って登下校するというのが、一番うれしいことである。
- 4地区の社会福祉協議会で、11月に友愛訪問を実施している。子どもたちがお手紙を渡し喜ばれるが、留守が多いという悩みもある。校区が広い地区は、ジャンボタクシーを利用するなど移動方法について検討が必要である。
- 昔のように自然の中で地域とふれ合うということが少なくなった。何かをしないと接点につくれないため、イベントなどで接していくことが必要である。
- 本江地区の見守り隊の活動では、社会福祉協議会で帰りの見守りをしている。「こんにちは」というあいさつをしてくれるとうれしい。いろんな形で地道に取り組んでいきたい。
- 中学校の生徒たちがすばらしく、素直な子どもたちが多く聞く。小学校6年間を通して、成長した結果だと思う。先ほど説明のあった学校経営方針は効果のある方針だと思うので、粘り強く取り組んでほしい。
- 縦割り班での会食は、昨年度にも提案したが、ぜひ取り組んでほしいと思う。よつば小の子どもたちは、よく食べる子と食べない子の差があると聞いている。一緒に楽しく食べる給食の時間とすることで、残食率も減るのではないかと。
- 学校経営の方針について賛同する。PTAではお家の方が悩みなどを気軽に相談できるようよつばカフェを開催している。また、地域との関わりについての話題が出たが、PTAとしても、子どもたちが地域に目を向けるような取組ができないか考えてみたい。
- 学校の働き方改革をぜひ進めてほしい。PTAニュースクラブとしては、広報を作成するときには、学校や先生方に写真や作文を要求しないことを大切にしている。
- コミュニティ・センターでのサークル活動を見ていると、お菓子づくりなどの食べ物を作る活動に人気がある。

(2) 学校・家庭・地域がつながるコミュニティ・スクール構想について

・資料「学校・家庭・地域がつながる温かいコミュニティ・スクール」をもとに説明(校長)

◆育てたい子ども像「気持ちのよいあいさつ、返事ができる子」「人の気持ちを考えて行動できる子」を共通の目標、ビジョンとして、3者で連携していきたい

◆昨年度までの取組を大切にしながら連携を推進したい。今年度より、資料に「地域学校協働活動」を明示した。

・資料「特色ある学校づくりに向けて」をもとに説明(校長)

◆「ひと」「歴史・文化」「自然・産業」「教育」の4つの視点から、特色ある教育活動の展開を目指す。

・資料「地域学校協働活動について」をもとに説明(校長)

・地域学校協働活動コーディネーターより、進捗状況を紹介

○昨年度、話題になった地域学校協働活動について、準備を進めている。学習などをサポートする人材を募集して、「つながり隊」として登録する取組を始めようとしている。できるところから進めていくために、まずは保護者に募集をかける予定である。(募集チラシ案の紹介)

○申込みから登録、依頼までを一括でできるアプリを作成してみるなどの案も出ているのですが、まずはフォームで登録してもらう方法を考えている。

○協力してもらう人数やどこまでを協力してもらうかなどの課題もあると思っている。

○保険に入ってもらえるなどの対応は考えているか。

→必要であると思っているが、まだ具体的ではない。

○プール学習の見守りなども例となっているが、子どもの安全に関わるような責任の重いものは避けた方がよいのでは。

→指導は教員や補助指導者が行い、保護者には着替えの補助をお願いするなど、内容をしっかり分けることも大切である。

○昨年度末に案であったものが、短い期間でかなり具体的に進めてもらっている。

(3) 令和8年度CS計画について

・令和8年度の学校運営協議会の開催日、活動予定について説明(教頭)

○今年度の学校運営方針について、委員全員の挙手により承認された。

5 その他

・6月25日(木)に開催予定の学校・家庭・地域合同特別研修会についての紹介(校長)

6 閉会の挨拶